38 株式会社 マックス

敏感肌用洗浄料「素あわ」

弱いお肌の、強い味方に―スキンケア商品を創出

平成26年度 補助事業と具体的成果

■ 事業テーマ

天然のうるおい・美肌成分を配合したフェース&ボディウォッシュの開発

■ 事業概要

乾燥肌や敏感肌向けの洗浄料ブランド「素あわ」を改良し、「素あわマシュマロソープ」を平成29年４月に発売した。保湿や、ニキビ・肌荒れを防ぎキメを整える効果を持つ天然の植物性うるおい・美肌成分を配合した。微細な泡が濃密に結びつき合い、マシュマロのようなもちもちふっくらした肌触りを実感できる。こうした付加価値の高い製品開発に向けて導入したマイクロスコープでは、泡の状態を最大2500倍に拡大して観察できる。また動的フォームアナライザを用いて素材を泡立て、泡のサイズや分布を確認できる。さらに皮膚粘弾性pH測定装置を導入し、試作品の洗浄前後の皮膚を比較評価できる。

動的フォームアナライザ

課題	取組	成果
●泡立ちの効果や肌状態の改善に関する数値化が困難	●開発品の機能・性能の検討、社内で試験・評価	●競合が見込まれる他社製品との違いをデータで表示

業務内容

110余年の歴史に裏付けられる石けんのブランド力

マックスの創業は明治38年３月に遡る。「小川石鹸製造所」として産声を上げた。創業当時は約1000平方メートルの敷地に500平方メートルの工場と居宅を建設し、独自製法による洗濯石けんを製造。大正５年には化粧石けんの製造にも乗り出したのが、今日の基盤となる。中国をはじめ東南アジア、インド、アフリカ、中南米に至るまで、化粧石けん生産量の80%を輸出して事業を拡大。化粧石けん第１弾である高級香水石けんの「白蘭花」は大ヒット商品となった。時局は第二次世界大戦に突入。昭和20年３月には大阪空襲により工場・事業所が全焼、一時期営業を中断せざるを得なくなった。

付加価値の高い泡立ちの追求

それでも焼け跡を整備し、石けん工場を建設して再スタートした。昭和32年には本社と工場を大阪府八尾市に移転。販路開拓に乗りだし、量販店への市場開拓は業界の先駆けとなった。その後品質管理を強化し、レモン石けんなど時代を映す商品を生み出した。創業80周年を迎えた昭和60年には、女性の視点を取り入れ、石けんを単なる消費財としてではなく、ライフスタイル提案型石けんを打ち出した。社内には研究施設を設け、新素材や技術開発を強化、数々の特許を出願した。主力生産拠点の奈良工場（奈良県橿原市）は平成９年に完成、ボディソープやシャンプー、コンディショナーなど液体製品を生産する。さらに付加価値の高い豊かな泡立ちを追求し、ギフト用新商品を生み出してきた。

さまざまな石けんなどを開発してきた

強みとビジョン

肌の悩みを解決する事業展開

戦前から、体の衛生を保つ石けん開発で強みを発揮してきた同社は、時代のニーズに合わせてお中元やお歳暮などギフト商品で頭角を現した。現在は、「お客さまの悩みを解決する」企業へ、新たなステージに差し掛かっている。補助金で導入した性能評価設備は、開発した商品の特徴を数値化し、競合品との違いを可視化する。商品の泡立ちのほか、商品を使用する前後の肌や髪の毛の状態を数値化できる。大野範子社長は「外部環境によって変化する悩みを、いち早く捉えたい」と奮い立ち、研究開発のスピードアップを図る。

皮膚粘弾性ｐＨ測定装置

開発力の向上、技能継承に注力

付加価値製品を生み出す土壌として、同社開発部内では、毎月勉強会を開いている。社内のベテランから若手までが講師となり、化粧品の基礎的な知識から開発に用いる成分など専門的なノウハウまで共有し、学びの場としている。化粧品に関するアドバイスを手がける「コスメコンシェルジュ」の資格取得を通じ、意欲向上に結びつけている。製造現場では、多能工化を推進。欠員が出ても生産ラインの稼働を維持できるよう、複数の技術を磨き、技能継承につなげる。大野範子社長は「歴史を共有しながら、全員で一緒に成長したい」と人材育成に込めた思いを強調する。

マイクロスコープ

マックスだからこそできるお役立ちを追求します

「幸せとは、誰かから必要とされる存在であり、実際に誰かのお役に立ち、幸せになるお手伝いをすること」と考えています。近年は経営ビジョンに「Made Inマックス」を掲げ、世界中のお客様へ“マックスだからこそできるお役立ち”を追及しています。「不変であるべきものは守り、変えるべきものは俊敏に変える」というマインドで、常に新しい選択肢を創造する自己変革型企業を目指し続けます。

<‹‹‹ 代表取締役社長　大野 範子

●社　名　株式会社 マックス
●代表者　代表取締役社長　大野 範子
●住　所　〒581-0084
大阪府八尾市植松町2-9-29
●ＴＥＬ　072-994-5050　●ＦＡＸ　072-994-4531
●資本金　25,000千円　●従業員　90名

http://www.soapmax.co.jp/

●主な取引先　化粧品卸企業、化粧品メーカー
●主な保有設備　石けん製造設備、液体製品製造設備、入浴剤製造設備
●主力製品　化粧石けん、薬用石けん、ボディソープ、シャンプー、コンディショナー、入浴剤など

企画力　オンリーワン技術　量産OK　海外対応　試作OK　連携力

REPORTER'S EYE

これまでギフト用石けんで強みを発揮してきた同社だが、敏感肌や乾燥肌など、肌の悩みに応じた商品開発力の強化にシフトしている。「商品を通じてお客様の悩みを解決し、笑顔をお届けする」を経営理念に掲げ、「素あわ」ブランドをはじめ独自の価値を提供している。多くの化粧品が今以上の生活の質向上をうたうのとは異なり、同社製品は、問題を取り除くことで普通の生活を送れることに重点を置く。先端評価機器の活用により、新たな化粧品開発に期待が寄せられる。